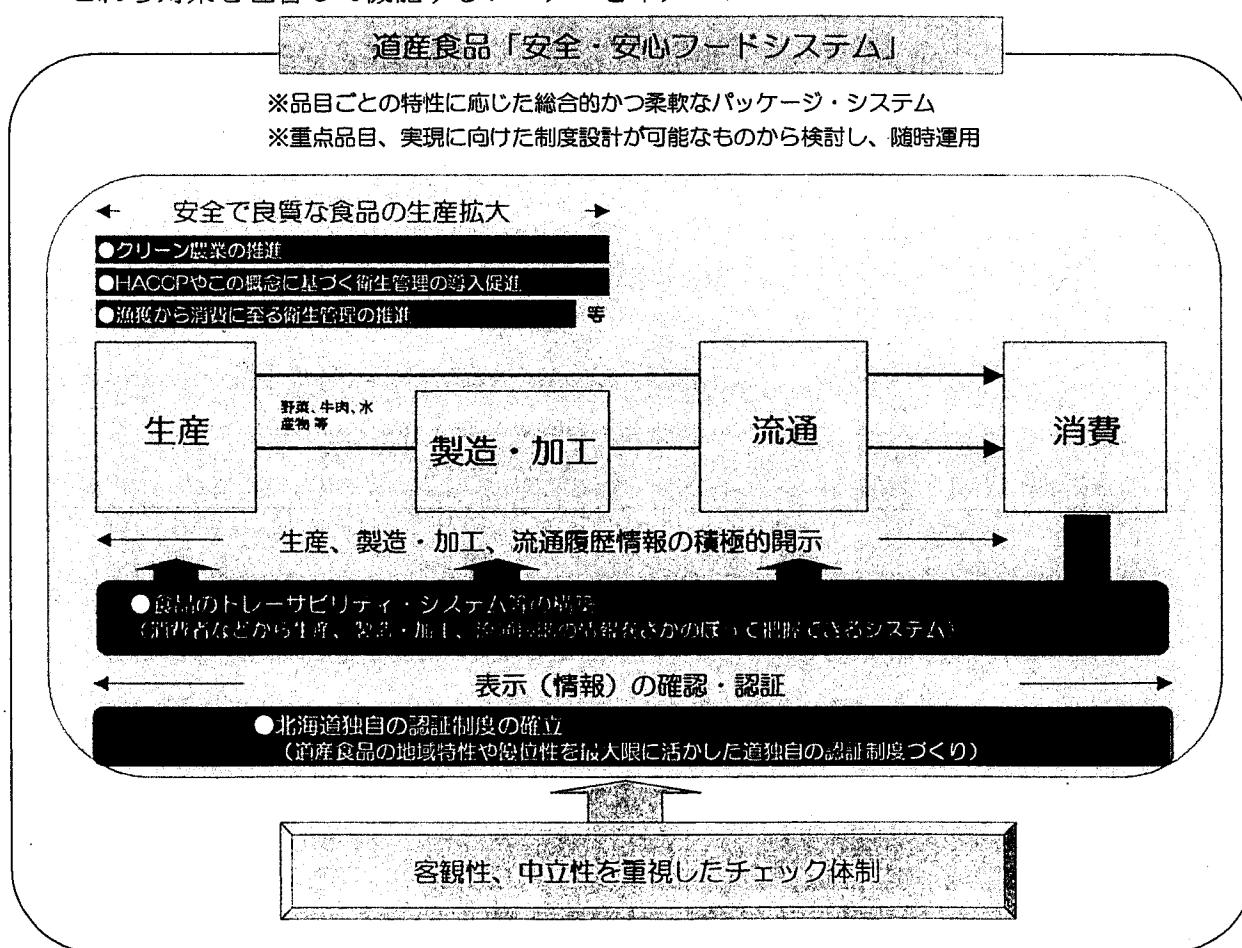


IV 道産食品「安全・安心フードシステム」のめざす姿

生産、製造・加工から流通、消費に至るまでの各段階で、道産食品の安全・安心を継続的に確保できる仕組みを確立し、消費者の視点に立った道産食品「安全・安心フードシステム⁵⁾」を関係者が一体となって構築します。

道産食品「安全・安心フードシステム」のめざす姿

- 農林水産物など生産段階における、安全で良質な食品の生産の拡大
 - 食品の製造・加工段階における衛生管理の向上
 - 品目ごとの生産、製造・加工から流通に至る情報を的確に提供するためのトレーサビリティシステムなどの整備
 - 道産食品の地域特性や優位性を最大限活かした道独自の表示・認証制度の創設
 - 構築されたそれぞれのシステムが適正に運営されているか評価・監視する体制の整備
- これら対策を包含して機能するシステムをイメージ



注5 フードシステム：農業及び食品産業の原料生産から加工、流通、消費までの流れを一体的に捉えたもの